平成20年第2回定例会一般質問通告一覧表

## 平成20年第2回定例会一般質問通告一覧表(通告順による。)

受領	受領年月日	通告者	件数	数 質問事項	質問の要旨	質問の相手	
番号	受領時刻	世 口 1	十刻				
1	平成20年6月2日 午前8時30分	桂 悦朗	2	1. 村づくり、地域づく りについて	・ 県は、合併効果の検証結果を発表している。この中で、多くの課題も指摘されている。このような問題をどのように受け止め、むらづくり、地域づくりに活かしていくのか。	村長	
				2. マニフェストについ て	<ul> <li>・本村は合併・企業誘致・水等の問題がある。このような問題を1つ1つクリアーするためのマニフェストを導入される考えはあるか。</li> </ul>	村長	
2	平成20年6月2日 午前9時45分	今村和己	1	1. 村の将来を見据え て	・財政運営は(合併をしない今)。 ・交際費のネット公開を。	村 長	

3	平成20年6月2日 午前9時55分	渡邉公男	渡邉公男	渡邉公男	2	1. 観光開発について	・風力発電で脚光を浴びた本村だが、 観光面において今1つ輝るものがない。 今後の本村観光の道程をどのように考 えるのか。	村長
				2. 社会教育について	<ul><li>・ 本村、社会教育を今後どのように進める 考えか。</li></ul>	教育長		
4	平成20年6月2日	田島敬一	4	1. 情報公開について	<ul><li>行財政改革の柱として「パートナーシップ(共働)」という言葉がキーワードにな</li></ul>	村 長		
	午前11時35分				るのではないか。住民と行政が情報と 問題意識を共有して取り組めば、相当 なパワーを発揮できると思うがどうか。 そのための具体策をどう考えるか。			
				2. 南阿蘇えほんのく にについて	・「南阿蘇えほんのくに」が取り組まれているが、西原村は少し距離をおいている。 子供達が自然に親しみながら読書の習慣を身につけていく最初のきっかけを提供できるのではないか。	村 長教育長		

受領	受領年月日	通告者	件数	質問事項	質問の要旨	質問の相手
番号	受領時刻		, , , , , ,		2	
				3. 学校図書室の充実を	・地方交付税において、国から学校図書室の充実を目的にして、まとまったお金が出ているはずだが、一般財源として処理されているのではないか。 国が目的とした主旨を活かして、学校図書室の蔵書充実と専門の司書を採用して生徒や一般にも開放してはどうか。	村 長教育長
				4. 村内の公共交通体系について	<ul> <li>スクールバスの必要性とデマンド式乗合バス・タクシー導入検討を。</li> <li>入込客が年とともに飛躍的に増えてきたため、遠距離通学の子供達は一層犯罪の危険にさらされるようになってきた。スクールバスを検討する時ではないか。</li> </ul>	村 長教育長
5	平成20年6月2日	西村成美	3	1. 村内公共施設使用 対策について	・ 身体障害者の方また高齢者の人達が公 共施設を使用する時、大変支障をきたさ	村 長 教育長
	午前11時40分				れている。和式から洋式トイレに変更で きないか。	

					<ul><li>・ 庁舎内のエレベーター設置について。</li><li>・ 村民グラウンド西のグラウンドゴルフ場の ナイター設備について。</li></ul>		
				2. 河原校区の少子化 対策について	・ 校区編成の見直しについて ・ 南北道路の改修と辰口橋の改修		育長 長
				3. 地域振興について	<ul><li>・ 西原公共育成牧場の撤退後の対応について。</li><li>・ 自衛隊を誘致出来ないか。</li></ul>	村	長
6	平成20年6月2日 午前11時50分	山田政晴	2	1. 新たな企業誘致をする考えはないか	<ul><li>・厳しい村財政の中で、企業誘致で希望の灯りを求めては。</li><li>・企業誘致100件増設を掲げる蒲島新知事に対し、早めの仕掛け、県企業誘致課との連携が必要ではないか。</li></ul>	村	沖
				2. 保育園、小中学校 の給食に地元の食 材の利活用の考え はないか	・ 地産地消、食の安心・安全が進む中、食育・食農を含め、地元旬の食材を取り入れる考えはないか。	村	長

受領	受領年月日	通告者	件数	質 問 事 項	質問の要旨	質問の相手	
番号	受領時刻						
7	平成20年6月2日	宮田勝則	3	1. 河原団地の拡大	<ul><li>河原団地西側の秋田原に住宅用地 (分譲用地)造成はできないか。</li></ul>	村 長	
	午前11時58分			2. 通学路の危険箇所	<ul><li>河原・山西両校区の通学路危険箇所への対応を早急にできないか。</li><li>(木山川管理道路)</li><li>(平の下の側溝開口部)</li></ul>	村 長	
				3. 町村合併について	・ 益城町との合併は考えられないか。	村長	